

京都・梅小路みんなつながるプロジェクト

「梅小路キッズアートキャンパス!!2020」オンライン開催

2020年12月6日(日) 10:00~17:00



令和2年12月6日(日)に「梅小路キッズアートキャンパス!!2020」がオンラインで開催され青年部会で参加させていただきました。前年までは京都市下京区内の小学校跡地を活用して対面にて企業や団体がワークショップなどを出

展し、次世代を担う子供たちに多様な「学び」を体験する機会を提供するイベントでした。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、今回はオンラインでの開催となりました。我々の開催内容はピカタンにホウキやタオルの正しい使い方を教えるというテーマで行いました。ピカタンがホウキやタオルを使う姿をパソコンの画面越しに参加している子供たちに見てもらい、正しい使い方か?間違った使い方か?をクイ

ズ形式で答えてもらいました。参加してくれた子供たちはチャットを使って積極的にコメントをくれたりして楽しそうに過ごしていました。今回のオンライン配信はスタジオにて行われました。

個人的な感想となり恐縮ですが、スタジオには想像以上に本格的なセットが組まれており、ホウキお兄さん役をさせていただきましたが非常に緊張いたしました。オンラインは初めての試みということもあり不安がありましたが、子供たちの楽しそうな様子を見ていると不安も解消されました。何よりも子供たちが楽しそうで非常に良かったです。

青年部 植西 浩仁



令和2年度 清掃作業従事者研修指導者講習会 開催

2021年2月18日(木) 9:30~18:00 京都テルサ 東館 中会議室

全国ビルメンテナンス協会が清掃作業従事者研修の指導者の育成を目的として開催する「清掃作業従事者研修指導者講習会」が京都ビルメンテナンス協会により、京都テルサ東館中会議室にて開催されました。この講習会は、昨年の6月に開催予定されていたもので、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2度の延期を余儀なくされ、三密を避けるため広い会場を確保し、やっとこの日の開催となりました。

開催に先立ち、藤井会長より挨拶があり「一日中座学の講習会で長丁場となりますが、資格を継続するには必ず必要な講習会ですので、受講者の皆さんは初心に戻って、指導者という立場を意識して学んでいただきますよう、宜しくお願い致します」と述べられました。

午前中は、京都府健康福祉部生活衛生課の手塚様より「建築物衛生法と知事登録について」の講習が行われま



した。続いて「環境衛生の必要性と対策法」と題し、今後問題となる病原菌の説明や対策について講習が行われ午後からは、山崎協会講師より「安全と衛生」についての講習がテキストに沿って行われました。その後、清掃

作業従事者研修指導講習会では初となる、「府立特別支援学校の取り組みについて」の紹介が、京都府教育庁指導部特別支援教育課荒川様より行われました。小休憩を挟み、植西協会講師より「清掃の目的と従事者の心得」の講習が行われ、森協会講師による「最新情報の提供」として、新型コロナウイルスの基礎知識や感染経路、対策方法などを説明していただきました。最後に「この講習会で学んだ内容は会社に持ち帰り、新人や現場の研修に活用してください。」との挨拶があり、受講生に修了証が渡されて、講習が終了しました。受講生、講師のみなさん、長時間にわたる講習、お疲れさまでした。

広報委員会 日下部 希希

令和3年度清掃作業従事者研修指導者講習会について

今回の講習会は、2021年6月に実施予定です。2018年(H30)6月に受講された方が対象です。修了証をご確認ください。(申込開始は5月予定です)※申込開始の通知が来る、当協会LINEアカウント登録が便利です!



病院清掃における新型コロナウイルス感染防止対策研修会 開催

第1回 2021年2月2日(火) 14:30~17:30 メルパルク京都

第2回 2021年3月9日(火) 14:30~17:30 メルパルク京都

2月2日(火)午後2時30分より、メルパルク京都にて一般社団法人京都私立病院協会主催にて第1回病院清掃における新型コロナウイルス感染防止対策研修会が行われました。この研修会は、京都府内の新型コロナウイルスの陽性患者を受け入れている病院で、現在医療従事者が行っているコロナ病棟の清掃作業を業者委託しても安全に作業ができるよう正しい知識を身につけるために行われました。

研修は3部構成となっており、最初に『新型コロナウイルス感染症の基礎知識と感染防止対策について』、最新の医療情報とデータを元に、新京都市南病院 清水院長よりお話がありました。感染症の基礎知識としてウイルスと細菌の特徴について両者の大きさの違いや、自ら増殖するのが細菌であり、ウイルスは自分で増殖できないなど、ウイルス対策を行う上での基礎知識を学びました。

次のテーマは、『手指衛生の方法及び个人防护具の着脱方法について』ということで、京都桂病院感染管理認定看護師 谷口看護部長に実習形式でレクチャーしていただき、参加者全員が防護具の着脱の体験をしました。



防護具を着た後は、ウイルスに見立てた蛍光塗料を塗り、脱いだ後に蛍光塗料が手や衣服についていないかをチェックしました。また防護具の一番汚れているところや、手袋は穴が

開いていることを想定して防護具の有無に関係なく手洗い、手指消毒を徹底することが感染拡大防止につながると教えていただきました。改めて防護具に安心するのではなく基本を徹底することの大切さを学びました。

最後は、当協会より公益事業委員会 森委員長から『一般清掃と病院清掃の違い』についてお話させていただきました。汚染区域であるレッドゾーンの清掃を受託する場合、いつも使用しているケミカルや清掃道具についても管理や仕様に様々な工夫が必要になること、そして清掃作業従事者についても特別の教育が必要であることを発信されました。この研修会の様子は夕方のテレビニュースでも取り上げられました。

また、3月9日(火)には同研修会の第2回が開催され、京都第二赤十字病院 感染管理認定看護師の近藤 大志氏と、ホスピタル・メンテナンス株式会社 代表取締役 高橋 政則氏より、実際に病院と清掃従事者がどのように協力し合い病院清掃やコロナ病床清掃に取り組んできたのか、リアルな体験談を話していただきました。病棟においては清掃従事者が感じた問題点を病院とディスカッションできる環境作りが大切だと強く感じました。

広報委員会 山下 耕平

アビリンピック京都大会 ビルクリーニング競技練習会 開催

2021年3月16日(火) 10:30~16:00 京都ビルメンテナンス協会 講習会場

新型コロナウイルス感染拡大の影響で緊急事態宣言が3月7日まで延長となった京都府下では、第18回アビリンピック京都大会が延期となった後、大会自体は中止となり、各種目ごとに京都府代表を決めるための選考会を行うということになりました。それに伴い、例年であれば丸一日かけての練習会となるのですが、今回は、午前の部と午後の部に分け三密を避けて実施されました。午前の部は3名の選手、午後の部は5名の選手が参加しました。選考会は2日後に迫っているため、この日の課題を持ち帰っても練習できるのはラスト1日だけという、選手の皆さんにとっては気持ちばかり焦る日程になって

しまったのですが、それでも皆さん真剣な表情で取り組まれていました。4名の講師の皆様、8名の選手の皆様、関係者の皆様、お疲れ様でした。来年は通常通りの大会が開催されますように願っています!

事務局 南部 翼



外国人技能実習の監理事業（入国～配属、訪問指導 編）

2021年3月3日（水）、5日（金）



昨年4月に初めての
実習生をベトナムから
迎える予定だったの
ですが、新型コロナウイルス
感染症の影響により
海外からの入国が制

限され…約9ヶ月遅れの今年1月、やっと8名の
実習生を迎えることができました。ハノイから関
西空港へは通常、直行便で6～7時間ですが、今
回はイレギュラー続き。ホーチミン、シンガポ
ールを経由し2日間かけて（宿泊なしで！）や
っと日本へ。そこから14日間の隔離。隔離中
も日本語学校でのオンライン授業を受け、1ヶ
月後の2月19日、それぞれの企業に配属とな
りました！

入国～1ヶ月 【日本語はもちろん、交通ル
ールや日常生活に必要な日本の常識を学びま
す！】この期間は寄宿舎付き『大阪みなみ日
本語学校』にお任せし、私たちは何度かZOOM
で交流。難しい日本語はチャット機能を活
用、何を食べましたか？何を勉強しましたか？
など近況を話しました。日本の歌やベトナム
の歌を歌ったりも。

配属日～ 【企業へ配属、実習始まり！】
「不安なことはある？」と聞くと「他の実習生

ちはどうして
いますか？」
と。配属の日
は長い共同生
活を送ってき
た仲間と離れ
る日でもあり
ます。



訪問指導 【協会が毎月、実習生に訪問指
導を行います！】初めての訪問指導の日。「どう
してるかな？困ってないかな？」という、私
たちの心配は無用でした。企業の方々にと
ても良くしていただいているのが一目でわ
かりました。「〇〇さん！おつかれさま
です！」とたくさんの人の名前を覚えて大
きな声で挨拶していたり、実習担当の方
をお母さんのように慕って「ママ」と呼んで



いたり。様子
を見て嬉しく
なりました。次
の訪問指導も
今から楽しみ
です。

事務局
臼井 裕美

アビリンピック京都選考会にて京都府代表が決定！

2021年3月18日（木）10：30～16：00 京都ビルメンテナンス協会 講習会場



3月18日（木）
第41回全国障害者
技能競技大会ビルク
リーニング種目の出
場を決める選考会が
行われました。この
選考会は、2021年
12月に東京で行われ
るアビリンピック全

国大会の京都府代表を決定することが目的です。

アビリンピックは、障害のある方が職業能力を高め技能労働者として自信と誇りをもって社会に参加できるように、またより多くの方に障害者の技能に対する理解と認識を高めていただき、障害者の雇用促進と職業安定を図ることを目的として行われています。

アビリンピック全競技25種目ある中の「ビルクリーニング」は、会場内に模擬オフィスを設け、ビルクリーニングの基本動作を効率的な導線に添って行います。

制限時間10分以内で、ほうきやモップなどの資機材を適切に取り扱い、ゴミの取り残しや拭きムラのない仕上がりを競うだけでなく、サービスを提供する者としてのマナーや作業効率、安全性なども評価のポイントとなります。例年であれば、「アビリンピック京都大会」が盛大

に行われ、京都代表を決める大会で一般の方も見学いただけるはずだったのですが緊急事態宣言により、種目ごとに関係者だけで選考会を行うこととなりました。

三密回避のため、選手が一堂に会することなく練習会同様、午前の部3名、午後の部5名で入れ替わり、行われました。京都協会からは審査員として3名、補助スタッフとして2名、参加いたしました。この日の結果は一旦大会主催団体で持ち帰られ、後日、各種目ごとに代表決定の通知が直接選手の皆さんに送られました。

そして、ビルクリーニング種目の京都府代表は、中井一貴選手（京都府立丹波支援学校）に決定いたしました。おめでとうございます！

来年は通常開催されることを祈念し、今後もアビリンピック京都大会をビルクリーニングの種目をとおして技術の向上と、業界の発展のため京都ビルメンテナンス協会として尽力して参りたいと思います。担当されました公益事業委員会の皆様大変お疲れ様でした。引き続き全国大会に向けて指導、バックアップをお願いいたします。

広報委員会 山下耕平



中井選手

石原先生